

海中を泳ぐ謎の多いウミウシ 「ヤマトメリベ」を展示しています

海遊館（大阪市港区）に隣接する天保山マーケットプレースでは、常設展示「ウミウシ minimini 水族館」にて、ウミウシの一種「ヤマトメリベ」（1匹、体長約 10cm）を展示しています。自然では、海面付近を浮遊する姿がごく稀に観察される程度の謎の多い生き物です。



ヤマトメリベは、成長すると体長 50cm にもなる大型種で、今回のような体長約 10cm の小さなヤマトメリベが確認されたのはとても珍しいことです。小型の甲殻類を食べると言われており、大きな口（口唇）を広げてエサを集めようとする行動や体をくねらせて海中を浮遊する様子も観察できます。

「ウミウシ minimini 水族館」では、多様性に満ちたウミウシの姿と暮らしを紹介し、海の不思議をお伝えしたいと考えています。



「ウミウシ minimini 水族館」概要

ウミウシは、不思議でカラフルな姿がとてもかわいらしい巻き貝の仲間です。最近では写真集などで紹介される機会も増えてきましたが、水族館などでも出会うことが難しい生き物です。2～3cm ぐらいの小さい種が多く、動きはゆっくりしています。日本だけでも 1,400 種以上、大阪湾にも 200 種以上がいると言われており、その多様さが見る人の心を捉えます。「ウミウシ minimini 水族館」では、大阪湾のウミウシを中心に、種類を入れ替えながら展示を行っています。ウミウシ専門の展示コーナーは珍しく、国内で最多種のウミウシを観察することができます。

時 間： 11：00～20：00 ※天保山マーケットプレースの営業時間に伴って変更する場合があります

場 所： 天保山マーケットプレース 3 階

料 金： 無料

主な種類： ヤマトメリベ、アオウミウシ、シロウミウシ、ミズレウミウシ、キヌハダウミウシなど
約 47 種。

(平成 31 年 4 月 4 日現在)

種を入れ替えながら展示を行います。時期により展示していない場合がございます。

Facebook ページ : <https://www.facebook.com/umiushi.kaiyukansatellitegallery>